ユーザーズマニュアル

このたびは、本製品をお買い上げいただきありがとうございました。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。

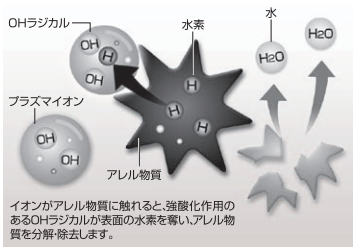
※保証書(外箱に印刷)に「購入店・購入日」等の記入、印字があるか確認してください。無い場合は購入時のレシートを必ず添えて保管してください。

セット内容

機能について

本製品は、ムラタ製作所製イオナイザモジュール(イオニシモTM)を採用しています。
イオンの力で空気中の浮遊ウイルスやカビ菌などのアレル物質を分解・除去します。
更に、オゾンを発生させることにより脱臭機能があり空気をクリーンな状態に保ちます。

ionissimo™ muRata



イオンがアレル物質に触れると、強酸化作用のあるOHラジカルが表面の水素を奪い、アレル物質を分解・除去します。

- 本製品は浮遊ウイルスの作用を抑え、カビ菌・ダニの糞・死がいなどのアレル物質を分解・除去する機能はありますが、これによって無菌状態がつくられるものではなく、感染の予防を保証するものではありません。
- 実際のイオンの個数や分解・除去効果は使い方や使用場所の状況によって異なります。

正しく安全にご使用するために

この「安全上のご注意」は、製品を安全にお使いいただき、危害や財産への損害を未然に防止するために、注意事項を絵表示しています。安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示ごとに区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の項目事項を無視して、誤った取り扱いをすると、「人が死亡または重傷を負う可能性が生じる事が想定される内容」を示しています。
⚠ 注意	この表示の項目事項を無視して、誤った取り扱いをすると、「人が傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

禁止	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。	❗	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警　告

本機専用の電源プラグを使う ●火災や故障の原因になります。 ●本機は12V車専用です。 ●DC24V車(大型トラック、寒冷地仕様のディーゼル車など)にはご使用になれません。	❗
電源プラグのホコリ、汚れは定期的にとる ●湿気などで絶縁不良となり火災の原因となります。	❗
濡れた手で本体、電源プラグに触らない ●感電の原因になります。	禁止
水気、湿気が多い時は使用しない ●感電事故や火災の原因になります。	禁止
シガーソケットから複数の電源をとらない ●火災、故障、車両側ヒューズの断線の原因になります。	禁止
不安定な場所や振動の多い場所には置かない ●落ちたり、倒れたりして、故障やけが・事故の原因になります。	禁止
危険な場所には置かない ●運転の妨げになる場所には設置しないでください。事故の原因になります。	禁止
異常が起きたとき ●煙が出たり、異臭がするときは、電源プラグを抜いてください。事故や故障の原因になります。	❗
お車の運転中は、操作しない ●自動車事故の原因になります。	禁止
心臓にペースメーカーを装着されてる方が同乗する場合は使用しない ●ペースメーカーに影響を来す場合がありますので、絶対に使用しないでください。	禁止

電源プラグ、電源コードを傷つけない ●火災、感電の原因になります。 ※電源コードを加工したり、傷つけない。 ※電源コードを熱器具に近づけない。加熱しない。 ※電源コードを抜くときは、必ず電源プラグ部をしっかり手で持って抜く。 ※電源コードの上に重い物を載せない。 ※電源プラグ、電源コードは、強く引っ張らない。	禁止
ヒューズ配線を確認する ●ヘッドライト・空冷ファン等(ヒューズが切れると走行に支障を来す部位)とシガーソケットのヒューズが一緒のお車は、ご使用はしないでください。	❗
水で濡らさない ●水につけたり、かけたりすると、故障や感電の原因になります。	禁止
分解や改造をしない ●故障や感電の原因になります。	禁止
顔を近づけ鼻や口に直接あてて吸入しない ●本機は吸入器ではありません。 ●体調不良などの原因になります。	禁止
吸排気口や隙間に異物を差し込まない ●吸排気口や隙間にピンや針金などの金属物などの異物を入れないでください。 内部に接触して感電や怪我の原因となります。	禁止
吸排気口をふさがない ●吸排気口にホコリ、髪の毛、糸くず、またはその他の空気の流れを妨げる物がたまらないようにしてください。	禁止
お手入れする時は必ず電源をきる ●フィルターカバー脱着時や使用しないときは、必ず電源を切り電源プラグを抜いてください。 感電事故や火災の原因になります。	❗

⚠ 注　意

本機は自動車用(車内)です。業務用や船舶用には使用しない ●破損や故障の原因になります。	禁止
本体を必ず垂直にして使用する ●必ず本体が垂直に置けるカップホルダーに入れてご使用ください。寝かせたり傾いた状態では使用しないでください。落下事故や火災、怪我の原因となります。	❗
本製品を落下させたり、強い衝撃を与えない ●破損や故障の原因になります。	禁止
本製品は医療機器ではありません ●イオンを発生させますが、医療機器としての扱いではありません。	❗
長期間の閉め切った自動車室内には放置しない。直射日光のあたる所や発熱器具に近づけたりしない ●本機の変形・変色や故障の原因になります。 ●本機の使用・保管温度は、0℃から40℃の範囲です。	禁止
DC24VからDC12Vに変換して使用しない ●ボルトを変換して使用すると、火災や故障の原因になります。	禁止

使用前に電源プラグをしっかり差し込む ●使用前に必ず、電源プラグが奥まで差し込まれているかご確認ください。また走行中にも振動により電源プラグが外れることがあります。接触不良の状態で使用した場合、発熱により車のシガーソケット、電源プラグ破損の原因になります。	❗
長時間使用しない時は、電源プラグを抜く ●長時間、ご使用にならない時はシガーソケットから電源プラグを抜いてください。絶縁劣化による漏電火災の原因になることがあります。	❗
精密機器の近くで使用しない ●ナビゲーションシステムやオーディオ機器、、携帯電話などの精密機器と本製品になるべく距離をおいてご使用してください。機器に異常がでる場合があります。	禁止
テレビ、ラジオなどに雑音が入らない場所で使用する ●テレビ、ラジオなどに雑音が入る場合、設置場所を移動して影響を受けない場所を選んでください。	❗
発煙型の殺虫剤や消臭剤を使わない ●機械内部に薬剤成分が蓄積し、その後吹出し口から放出され、健康によくない場合があります。	❗

⚠ 本製品の近くでは、フッ素樹脂やシリコーンを配合した化粧品※などは使わないでください ⚠

※ヘアケア商品(枝毛コート液・ヘアームース・ヘアートリートメントなど)、化粧品、制汗剤、静電気防止剤、防水スプレー、つやだし剤、ガラスクリーナー、化学ぞうきん、ワックスなど

本製品内部にフッ素樹脂やシリコーンが付着すると、プラズマイオンが発生しなくなることがあります。その場合、プラズマ発生ユニットの交換が必要となります。

※本書(取扱説明書)や包装箱に記載した警告・注意・指示・内容に反してご使用をされた場合の保証は致しかねますので、ご了承ください。

設置場所について

■カップホルダーに入れる

- 本製品を水平で安定したカップホルダー(純正・市販品問わず)に、丁寧に入れてください。(図1)
- 収納後に本製品が、傾いたり、ぐらぐらしないかご確認ください。
- ※背面の吸気口をふさぐような状態でないか、同時にご確認ください。

(図1)

CHECK POINT

✕ ◇下記に該当するカップホルダーには設置しないでください。
・ドア掛け、ドアポケットタイプ←背面の吸気口をふさぎ正常な機能を果たせません。
・マグカップが置ける大きいサイズのもの←倒れる危険性があります。
・移動するとぐらついたり、ホールド性が低く不安定なもの←倒れる危険性があります。

各部の名称および仕様

主 要 仕 様

□動作電圧範囲:DC12V～14V
□最大消費電力:約2.8W
□消費電流値 (13.8V時) :[待機(OFF)] 約4.6mA
:[LOWモード] 約153mA
:[HIGHモード] 約173mA
□使用温度範囲:0℃～40℃
□イオン濃度※ :[LOWモード] 約600,000個/㎤
[HIGHモード] 約750,000個/㎤

□ヒューズ :1.5Aガラス管ヒューズ (電源プラグ内蔵)
□本体寸法 :75(Φ)x155(H)mm
□重量 :約210g(本体のみ)
□コード長 :約2m (電源アダプタ～電源プラグ)

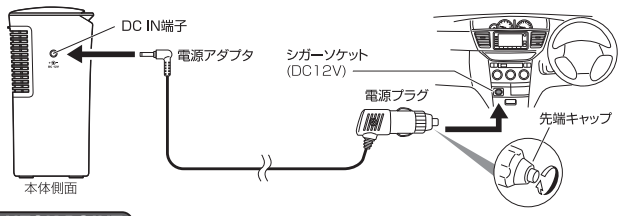
※それぞれの運転モードでの吹き出し口より30cmの地点で測定したイオン個数の目安です。

電源プラグの接続

■付属の電源プラグをシガーソケットに差し込み電源をとる

●シガーソケット内のゴミ、灰等をよく取り除き電源プラグを差し込んでください。汚れたまま電源プラグを差し込むと接触不良の原因になります。(図2)
●本体側面のDC IN 端子に電源アダプタを奥までしっかりと差し込んでください。
※振動等で抜け落ちることの無いよう奥までしっかり差し込んでください。

(図2)



CHECK POINT

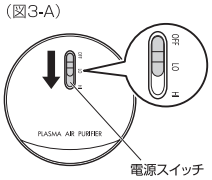
◇必ず付属の電源プラグをご使用ください。
◇電源プラグ～本体まで約2mのコード長がありますが、ご希望の設置場所まで届かない場合は、市販のDC12V延長コード(延長ソケット)をご使用ください。
※コードを切断・結線してのご使用は、大変危険ですので絶対におやめください。
※運転に支障がきたさないようにコードの取り回しをあらかじめご確認をしてください。
※走行中に電源プラグの先端キャップが緩くなることがありますので、ご使用前に増し締めを行ってください。
※電源プラグは振動などによりゆるむ場合がありますので、定期的に奥まで差し込んでください。
※電源プラグを抜く際は、必ず電源プラグの根元をしっかり持って、シガーソケットに対し水平にゆっくり抜いてください。回転させたり、斜めして無理に抜くと破損の原因になります。

ご使用方法

■本製品の電源を入れる

●車のキーをONにしてエンジンを掛けてから、約3秒後に本体天面の電源スイッチをスライドさせ電源を入れてください。(図3-A)
●LOWモード位置(LO)までスライドさせるとLEDがグリーンに発光します。(図3-B)
●HIGHモード位置(HI)までスライドさせるとLEDがブルーに発光します。(図3-C)
●カーエアコンを使うと、送風により効果的に高濃度プラズマイオンが行き届きます。

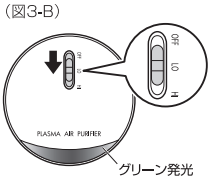
(図3-A)



OFFモード

運転「切」

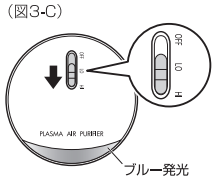
(図3-B)



LOWモード

風量「弱」で運転音を抑えて、高濃度プラズマイオンを放出します。

(図3-C)



HIGHモード

風量「強」でプラズマイオンの濃度をさらに増やし、プラズマイオンの効果を高めます。

CHECK POINT

◇必ず本製品を作動する際は、必ずエンジンをかけてご使用ください。
◇本製品を作動させると「ジー」という静電放電のような音がしますがプラズマイオンが発生するときの音です。また、そのとき電気的なイオン臭が発生しますが故障ではありません。
◇本製品を作動させると微量のオゾンが発生しますが、森林などの自然界に存在するオゾンと同程度の量ですので、健康上問題ありません。
※車のエンジンスイッチがOFFの状態でも本体が運転している場合は、バッテリー上がりを防止するため、電源プラグを抜いてください。
※本製品の電源を入れた状態でエンジンを掛けないでください。エンジンを掛けた直後は電圧が安定していません。本製品を保護する為に電源プラグの中にヒューズが内蔵していますが、切れる原因となります。→ヒューズ交換については、「ヒューズの交換方法」の項目をご覧ください。

本体のお手入れ

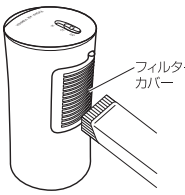
■フィルター(1週間に1回程度)

●本体の電源ボタンをOFFモードにスライドさせ電源を切り、本体から電源アダプタを外してください。
●本体背面のフィルターカバーに溜まっているホコリを掃除機で吸い取ってください。(図4)
※フィルターが傷みますので、掃除機で押さえすぎないでください。
●汚れがひどい場合は、フィルターカバーを開け中のフィルターをカバーから取り外して掃除してください。(図5)
※固くしぼった柔らかい布で軽くたたいて汚れを落としてください。強くたたくとフィルターが破れるおそれがあります。
●掃除が終わりましたら、フィルターに完全に水気がないこと事を確認し、本体に取り付けてください。(図6)

■本体(1ヶ月に1回程度)

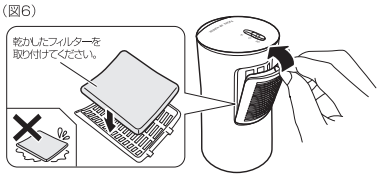
●汚れが落ちにくい場合は、台所用洗剤を薄めた液に浸した布を固くしぼって拭き取ってください。汚れが落ちたら洗剤が残らないように、よく拭き取って乾かしてください。(図7)

(図4)

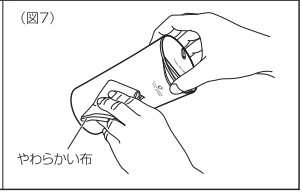


(図5)

(図6)



(図7)



CHECK POINT

◇イオンの濃度を維持するためにフィルターは、1週間に一度のお手入れをお勧めします。
※フィルターを取り外した本体に、指や金属などの異物は絶対に入れないでください。
※化学ぞうきんや揮発性溶剤(アルコール、ベンジン等)また、固いブラシでフィルターや本体を拭かないでください。キズや変色の原因になります。
※フィルター全体の水気が、残っていないかを再度確認してください。
※本体の中は、拭き取りはできません。
※本体の中に水気は一切いれないでください。

本体内部のお手入れ

■エアダスターを用いた一ヶ月に一回の定期的お手入れ

◎**本体内部の定期的なお手入れもおこなってください。**ホコリ等が本体に溜まり故障の原因となる場合があります。本体内部の**お手入れは、市販のOA用エアダスターを使用してください。**
◎ホコリが舞いますので、お手入れは換気のよい場所で、マスクなどを着用しておこなってください。
●ホコリが溜まりやすい、ファンの周囲をエアダスターでまんべんなく吹き飛ばしてください。

CHECK POINT

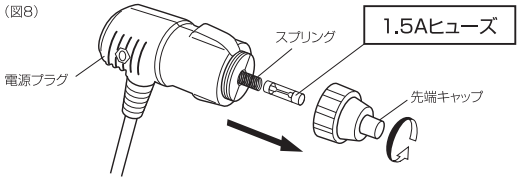
※エアダスターは、可燃性成分が入っていますので、必ず本体の電源を切り、電源アダプタは外してください。
※エアダスターのノズルを本体の中には絶対に入れないでください。中の部品と接触しますと故障の原因となります。
※噴射時間は、1～2秒間隔で区切り一箇所の集中噴射はしないでください。
※お手入れ後は多少湿気を帯びています。**すぐに電源を入れず、完全乾燥後に作動させてください。**

ヒューズの交換方法

■電源プラグ内のヒューズを交換する場合

●電源プラグ内部にヒューズが入っています。もしヒューズが切れた場合は、先端キャップを外し必ず同じアンペア数のヒューズに交換してください。(図8)
※指定数以外のヒューズを使用すると、トラブルの原因になります。

(図8)



ユニットの交換方法

■イオン発生ユニット交換時期と交換方法

■交換時期

●ご使用環境にもよりますが約10,000時間の運転でイオンの発生量が低下します。
(目安として1日10時間のご使用で約3年です。)

■交換方法

●**ご自身での交換は出来ません。**交換をご希望されるお客様は有償にてユニット交換を承りますので、お買い求めの販売店または弊社にご相談・お問い合わせください。

故障と思ったら…?

■修理に出される前に今一度ご確認ください。

●**電源が入らない?と思ったとき**は、修理に出す前に、本取扱説明書をもう一度お読みになり、次の項目をご確認ください。

□**付属の電源プラグは差し込まれていますか?**
→本体と電源アダプタ、車のシガーソケットと電源プラグをしっかり差し込んでください。
□**電源プラグ内蔵のヒューズは切れていませんか?**
→ヒューズをご確認ください。切れている場合は、ヒューズを交換してください。(「ヒューズの交換方法」を参照)
□**車のシガーソケット(アクセサリーソケット)のヒューズは切れていませんか?**
→ヒューズをご確認ください。切れている場合は、同じアンペア数のヒューズに交換してください。
□**車のエンジンは、かかっていますか?**
→車のエンジンをかけてください。一部のホンダ車や外車を除きエンジンを掛けませんとシガーソケットは通電状態になりません。
□**LEDランプが点滅していませんか?**
→イオン発生ユニットの異常を感知した際にLEDランプが点滅し運転が停止します。その際は、一度電源を切り再度入れなおしてください。

※すべての項目で、問題事項が見受けられなかった時、お買い求めの販売店または、弊社お客様相談センターにて修理を承ります。

アフターサービス

■保証書(梱包箱の側面)

●お買い求めの際、お買い上げ日、販売店名などの記入があるか確かめてください。内容をよくお読みの上、箱ごと保管してください。

■保証期間

●**お買い上げから1年間(本体のみ)**

■保証期間中の修理

●お買い求めの販売店または弊社にご相談・お問い合わせください。必ず保証規定に従って、保証書の記載内容により修理いたします。

■保証期間後または期間内でも保証範囲外の修理となる事例

●お買い求めの販売店または弊社にご相談・問い合わせください。修理により機能が維持できる場合は、お客様の要望により有料修理いたします。
●誤った使用が原因で故障になった場合にも、有料交換になります。
●本機が故障した場合にも絶対に分解しないで、お買い求めの販売店または弊社にご相談ください。

※修理可能期間

●生産中止から、一定期間は修理が行えますが、部品の在庫がきれた際は、修理を承れなくなる場合があります。

※仕様及び外観は、改良のため予告なしで変更する場合がありますのでご了承ください。
※この製品は日本で企画・設計され、中国で製造されたものです。

お客様相談センター
本製品に関するお問い合わせは… ☎047(420)0755
受付時間/AM10:00～PM6:00 月曜日～金曜日(祝日休業)
〒273-0023 千葉県船橋市南海神1-2-5

発売元
株式会社 セイワ 〒134-0092 東京都江戸川区一之江町3000番地

セイワホームページのご案内
新製品情報などが掲載されておりますので、インターネットをご利用の方は、ぜひご覧ください。
http://www.seiwa-c.co.jp

ENGINEERED BY SEIWA,JAPAN MADE IN CHINA